年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（2学年用） 教科　国語　科目 古典探究

教　科： 国語　　科　目： 古典探究　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ G 組

教科担当者：（A組：小田島 ）（B組：石岡 ）（C組：山本 ）（D組：奥間 ）（E組：柴田 ）（F組：小田島 ）

使用教科書：（ ）（G組：石岡 ）

教科　国語　の目標：

【知識及び技能】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手として、国語を尊重しその能力の向上を図る態度を養う。

科目　古典探究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	説話『古今著聞集』『十訓抄』 【知識及び技能】 ・和歌の修辞を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品を読み、登場人物の心情を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・和歌に関心をもつ	・説話を読み味わう ・和歌について知る			○	【知識及び技能】 ・和歌の修辞を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品を読み、登場人物の心情を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・和歌に関心をもち、和歌の役割を考えようとしている。	○	○	○	8
	漢詩 【知識及び技能】 ・漢詩のきまりを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・情景や心情を考えながら、作品を味わう 【学びに向かう力、人間性等】 ・想像力を働かせて鑑賞する	・漢詩のきまり ・漢詩の鑑賞			○	【知識及び技能】 ・漢詩のきまりを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・情景や心情を考えながら、作品を味わうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・想像力を働かせて鑑賞しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	随筆『枕草子』 【知識及び技能】 ・敬語の知識を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に現れたものの見方や考え方を知り、自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人物像を思い描きながら作品を読む。	・日記的章段を読み味わう ・敬語の用法 ・助動詞の活用			○	【知識及び技能】 ・敬語の知識を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に現れたものの見方や考え方を知り、自分の考えを深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人物像を思い描きながら作品を読もうとしている。	○	○	○	20
	定期考査						○	○		1
2学期	思想『孟子』『荀子』『荘子』 【知識及び技能】 ・基本句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品を読み、儒家と道家の考え方の特徴をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・思想家の考え方の違いに注目する。	・儒家と道家の思想を理解する ・基本句法			○	【知識及び技能】 ・基本句法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品を読み、儒家と道家の考え方の特徴をとらえることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・思想家の考え方の違いに注目し、作品を読もうとしている。	○	○	○	20
	定期考査						○	○		1
	軍記『平家物語』 【知識及び技能】 ・勅撰和歌集について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・敬語の知識を使って作品を読む。 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の心情を考えて味わう	・軍記を読み味わう。 ・勅撰和歌集について知る。 ・助動詞の活用			○	【知識及び技能】 ・勅撰和歌集について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・敬語の知識を使って作品を読むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の心情を考えて、作品を味わおうとしている。	○	○	○	20
	定期考査						○	○		1
3学期	日記『蜻蛉日記』 【知識及び技能】 ・平安時代の女性と結婚について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の心情を読み取り、自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代と平安時代の生活を比較し、相違点や共通点を見つける。	・女流日記を読み味わう。 ・平安時代の女性と結婚について知る。 ・助動詞の活用。			○	【知識及び技能】 ・平安時代の女性と結婚について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の心情を読み取り、自分の考えを深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代と平安時代の生活を比較し、相違点や共通点を見つけようとしている。	○	○	○	22
	定期考査						○	○		1 合計 105